

キリストを現代に伝える人たち ～大関 和(おおぜき ちか)～

今放送中のNHK連続テレビ小説「風、薫る」は、日本で初めてのトレインドナース(職業看護師)となった二人の女性が描かれています。そのうちの一人は、日本のナイチンゲールと言われた大関和(1858-1932)がモデルです。

彼女は、黒羽藩(現在の栃木県)で、国家老の次女として生まれましたが、時代が江戸から明治に変わり、大関家は没落していました。18歳になった和は、家族を助けるために望まない結婚をしました。けれども、それも長く続かず、彼女は子どもを連れて実家へ戻りました。

やがて東京へ移り住んだ和は、クリスチャンが主催する英語教室に通うようになります。それが彼女とキリスト教との出会いでした。聖書が語る真理は衝撃でした。後にこう記しています、「初めてキリスト教を聞きましたとき、実にその教えのきよく尊きことに感じました」。夫のことで苦労した彼女にとっては、心の安らぎとなりました。熱心に教会へ通うようになった彼女に、ある時、牧師が看護師の道へ進むことを勧めます。当時の看護師は、社会から蔑まれる卑しい職と見なされてい

ました。戸惑う彼女にむかって、牧師は、日本の看護の遅れと必要性を説きました。そして、「病人を真心から看病することこそ、神の愛を現す仕事だ」と語りました。彼女はこれを神の導きと確信し、1886年、新設された看護婦養成所へ第一期生として入学しました。そして、神の存在を知らなかったことを悔い改めて、これからは神を信じて生きていく決心をし、29歳で洗礼を受けました。

養成所での学びと、それに続く病院での実習は、苦労の連続でしたが、和は卒業を果たしました。卒業後の働きも厳しいものでしたが、彼女はいくつもの壁を乗り越え、未開拓だった看護師の道を切り開いていきました。

彼女の中には、ナイチンゲールのように、神の愛を人々に現していくスピリットが流れていました。どんな困難であっても、神からの使命であれば、耐えられるだけの力は必ず与えられるのだと信じて、その生涯を走り抜いたのです。



ただ信じなさい

新約聖書の福音書の中には、イエス・キリストを囲んで、たくさんの人物が登場し、様々なドラマを展開します。

キリストのもとに、ヤイロというユダヤ教の会堂管理人が、深刻な願い事を持ってやってきました。重病で死にかかっている一人娘を救ってほしいというのです。キリストは、すぐに出向こうとされました。しかし、間に合わず、ヤイロの娘は死んでしまいました。もはや万事休す。ヤイロには、何の望みもなくなっていました。

ところが、キリストは、娘の訃報を聞き流すようにして、こう言われたのです。「恐れなさい、ただ信じなさい。そうすれば、娘は救われます」とはどういうことでしょうか。また、今さら何を信じなさいと言われるのでしょうか。キリストを信じなさいと言われるのです。

ヤイロは、言われたとおりに、キリストを信じました。キリストは、彼の家に行き、冷たくなり始めた娘の手を取って起こし、生き返

らせました。キリストの言葉のとおりになったのです。ヤイロがキリストを信じたので、キリストは素晴らしい神の御わざを行われたのです。

キリストは、いつも私たちに、「恐れなさい、ただ信じなさい」と言われます。キリストは、私たちの内に御わざを行いたいと願われます。どんな御わざでしょうか。それは、私たちが罪から救われるということです。罪とは、私たちの心が神から離れていることです。私たちは、まことの神を知らないで、自分勝手な道を歩んでいました。そのままでは滅び行く者でした。そんな私たちのために、罪のないキリストは十字架にかけられ、命を捨ててくださいました。私たちが罪を悔い改め、キリストの十字架が私のためだったと信じれば、どんな罪も赦され、救われます。

あなたは、苦い罪の思い出に縛られて、苦しんでおられません。重い荷物を背負って、悩んでおられません。「恐れなさい、ただ信じなさい」と言われるキリストのもとに行きましょう。

Question 16 教会によせられた質問にお答えします。

この間、教会の礼拝に初めて行きました。聖書のお話の後で、献金の時間がありました。私は持ち合わせがなく、もじもじしていると、隣の人がやさしく「大丈夫ですよ」と言ってくれました。私はちょっと恥ずかしい思いをしました。献金にはどういう意味があるのですか？

献金は入場料や会費などではなく、神様の恵みに対する感謝の気持ちを表すものです。義務や強制ではなく、自発的なものです。ですから、献金できなかったからと言って恥じることはありません。

時々、「いくらぐらい献金すればいいのですか」という質問をいただくことがありますが、礼拝の中でささげ

る献金には、定額というものではなく、自分で決めた額をおささげすればいいのです。神様は心をご覧になりますから、喜んでおささげしましょう。聖書の言葉にこうあります。「一人ひとり、いやいやながらでなく、強いられてでもなく、心で決めたとおりにしなさい。神は、喜んで与える人を愛してください。」

宝塚栄光教会 牧師：岩間 洋

〒665-0021 宝塚市中州1-15-9 TEL:0797-73-6076

E-mail: info@takara-eikou.com https://www.takara-eikou.com

礼拝 毎週日曜日
10:30~11:40

希望のダイヤル(聖書のお話)
0797-77-3746
毎週更新。24時間つながります。
ホームページからも利用できます。

インターネットでも
配信中





タニウツギ — 沢や谷間に咲く花 —

初夏を告げる花と言われている

主に 北海道南部と本州日本海側に 多く分布している

日当たりの良い 沢や谷間 また里山の道沿い 溪流沿いなどで

水が流れている付近に 見かけることが多い

この時期 花はうつむくように垂れて 咲いている

^{タニウツギ}
「谷空木」と言われているが ウツギの仲間ではない

ウツギは 枝を切ると 中が空洞だが タニウツギに空洞はない

それは ウツギと同じ頃に花が咲くので タニウツギと呼ばれるようになったのだ

スイカズラ科の落葉低木である そして 日本の固有種 日本が原産地である

花は 2~5メートルの高さで 伸びた枝の先に 多数の花をつける

山が緑に萌える頃 その裾野に さわやかな彩りを添えてくれる 清楚な花である

あなたを知る人の上に 慈しみが 常にありますように

心のまっすぐな人の上に 恵みの御業が 常にありますように

詩編36編(聖書)